

<%Name%> 様

ecotranからのお知らせです。

10月は鉄道の日関連行事が各地で開催されます。

まずは、第25回鉄道フェスティバルが東京日比谷公園で平成30年10月6日（土）～7日（日）にわたって開催されます。

#### ☆ 鉄道写真詩コンテスト2018応募受付を締め切りました

国土交通省鉄道局後援・一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催の鉄道写真詩コンテスト2018の応募受付は9月30日で締め切りました。

応募総数は、200作品。北は北海道から南は沖縄までの力作が集まりました。

ご応募をいただきました皆様に厚く感謝を申し上げます。

今後の主な予定は、以下のとおりとなっております。

#### 受賞・入選の発表

○10月31日（火）国土交通省記者クラブ及びホームページ

入賞及び入選作品は、以下の期日で展示を行います。

○東武博物館（墨田区） 11月1日（木）～11月30日（金）

○鉄道博物館（さいたま市） 11月7日（水）～11月26日（月）

○東北福祉大学・鉄道交流ステーション（仙台市） 11月7日（水）～11月17日（土）

○日本現代詩歌文学館（北上市） 11月10日（土）～11月30日（金）

作品の鑑賞・解説「米屋こうじ&水無田気流トークステージ」の開催

審査委員の米屋こうじ氏と水無田気流氏による作品の鑑賞・解説のトークステージを開催します。

○鉄道博物館（さいたま市） 11月17日（土） 13時～14時

詳しくは、<http://ecotran.or.jp/photo/>

#### ☆会報「地域交通を考える」の原稿は締切をさせていただきました

一般社団法人交通環境整備ネットワーク会報の原稿は9月30日で締切りさせていただきました、只今編集作業に入っております。

ご寄稿いただいた皆様に御礼を申し上げます。

なお、11月に発行を予定しています。

会員の皆様には11月下旬から12月上旬にかけて発送する予定です。

#### ☆ 「都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する検討会」報告書をとりとまとめ

山内弘隆一橋大学大学院教授が座長を務める「都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する検討会」が報告書をとりとまとめ、鉄道の更なるバリアフリー化について新たな料金制度の導入を提言しました。

##### 1. 経緯

更なるバリアフリー化や混雑・遅延対策の推進等、利用者ニーズの高度化に対応した施設整備を迅速に行うことができるよう、昨年7月より有識者、鉄道事業者、消費者団体等からなる検討会※を開催し、受益者負担の観点から新たな費用負担のあり方等について検討を行ってきたところであり、今般、報告書をとりとまとめられました。

※都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する検討会

##### 2. 背景・概要

（1）鉄道のバリアフリー化については、ユニバーサルデザイン2020行動計画やバリアフリー法改正等、近年、バリアフリー水準の底上げが求められていますが、こうした設備投資は必ずしも鉄道事業者の収益につながらないほか、国、地方公共団体の財政事情も厳しいこと等から、これを加速化するため、新たな費用負担のあり方について検討が行われました。

報告書では、利用者へのアンケート調査や障害者団体へのヒアリング等も踏まえた上で、複数のバリアフリールートの確保といった「更なるバリアフリー化」を迅速に進めるため、利用者にも一定の負担を求めることができる新たな料金制度の導入が提言されました。

（2）また、混雑・遅延対策等に資する輸送サービスの高質化については、今後、都市部の一部の地域においては現在よりも人口が密集し、混雑・遅延が深刻化するおそれがあること等から、これらの対策について検討が行われ、報告書では、加算運賃の設定を可能とする等の新たな仕組み

みの方向性が示されました。

### 3. 今後の予定

(1) 鉄道の更なるバリアフリー化に係る料金制度の導入については、技術的な課題等の解決が必要であることから、今後、ICカードシステム上の技術的検証等も行いつつ、具体化に向けて詳細の制度設計を早期かつ着実に進めてまいります。

(2) 輸送サービスの高質化については、検討会で示された方向性を踏まえ、引き続き幅広く関係者から意見を聴取し、制度の具体的な内容について検討を深めてまいります。

詳しくは、[http://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo04\\_hh\\_000069.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo04_hh_000069.html)

ただし、ホームページから報告書を見るにはPDFはサイズが大きいため結構時間を要しますので、ご注意ください。

---

### ☆企画展「鐵—鉄道と郵便—」を開催中

---

郵政博物館では、企画展「鐵—鉄道と郵便—」を開催中です。

○会 期 平成30年9月22日(土)~12月24日(月祝) ※11月15日(木)より一部展示替えをします。

休 館 日 : 10月17日(水)・11月14日(水)

○入館料 大人300円、小・中・高校生150円

○開館時間 午前10時00分~午後5時30分

<内容>

● 日本鉄道事始め~切手でみる日本の鉄道

明治時代の錦絵や絵画、日本切手などから日本の鉄道の歴史を紹介します。

● 鉄道と郵便

鉄道郵便に関する写真や資料を展示します。中には珍しい資料もたくさん!

● 鉄道と切手

鉄道を描いた世界の切手を展示します。

そのほか、鉄道郵便車が運行していた鉄道の「鉄道むすめ」の紹介や鉄道郵便車の模型なども展示

詳しくは、<https://www.postalmuseum.jp/event/2018/08/tetsuyuu.html>

---

### ☆鉄道関係等諸情報をお送りします

---

○台風一過の鉄道、なぜ混乱? 国交省が検証へ  
情報提供に課題、「計画再開」は可能なのか  
<https://toyokeizai.net/articles/-/240817>

○「計画運休」、鉄道各社の判断なぜ分かれた?  
大きな混乱はなかったが…翌日の対応に課題  
<https://toyokeizai.net/articles/-/240583>

○【主張】台風と計画運休 的確な情報発信が大事だ  
<https://www.sankei.com/column/news/181004/clm1810040002-n1.html>

○新しい那覇バスターミナルが稼働 旭橋駅と隣接、複合施設「カフーナ旭橋」  
<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/323863>

○春日部駅発車メロディ、「クレヨンしんちゃん」東武鉄道  
<https://www.sankei.com/life/news/181001/lif1810010033-n1.html>

○STU48・瀧野由美子が鉄道の魅力を発見! 「本当に楽しんでいる私を見て!」  
[https://www.excite.co.jp/News/entertainment\\_g/20181001/Hominis\\_idol\\_post2301.html](https://www.excite.co.jp/News/entertainment_g/20181001/Hominis_idol_post2301.html)

○バス・モノレール・カーシェアの利用がOKICA1枚で可能に 沖縄県で  
<https://response.jp/article/2018/09/30/314505.html?from=tppt>

○八方ふさがり「由利高原鉄道」資金集め大作戦  
寄付金殺到の立役者は「こけし駅長」だった  
<https://toyokeizai.net/articles/-/239733>

○燃料電池鉄道の実現と駅中心の水素ステーション普及へ、トヨタとJR東日本。  
<http://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/1809/28/news067.html>

○中部空港への鉄道延伸「必要あるのか」と不快感  
<https://www.yomiuri.co.jp/economy/20180927-0YT1T50063.html>

○鉄道の仕事の合間に音楽…？ 25年ぶりソロアルバムとツアー 向谷実さん  
<https://www.nishinippon.co.jp/nlp/get/article/451667/>

○【新幹線台車亀裂】  
負の連鎖が引き起こした亀裂 「偶然発生でない」  
<https://www.sankei.com/west/news/180928/wst1809280093-n1.html>

○鉄道保守管理に首都高システム 伊豆急が国内初の実証実験 静岡  
<https://www.sankei.com/region/news/180928/rgn1809280038-n1.html>

○富士5合目への登山鉄道 山梨県が検討会設置へ  
<https://www.sankei.com/region/news/180926/rgn1809260017-n1.html>

○福井発“熱い映画”が出来ました「えちてつ物語」主演はあの横澤夏子さん  
<https://www.sankei.com/west/news/180925/wst1809250005-n1.html>

○「観光危機管理、意識共有を」 JTB総研・高松上席研究理事が湘南で警鐘  
<https://www.sankei.com/region/news/181004/rgn1810040029-n1.html>